

要望事項 (優先順位 1)

京都市立岩倉北小学校体育館内の体育器具庫などの整備

要 旨

岩倉北小学校の体育館は、学童急増時（昭和40年代）に建設した経過があるが、学校規模からすると面積が狭く、構造上耐震性に不安があり、（京都市立の多くの小学校では備わっている）器具を収納するための倉庫・便所・更衣室等も備わっていない現状にあります。

このような状況の中、小学生の日常の体育の授業・卒業式等の学校行事、体育振興会のスポーツ活動、地域挙げてのふれあい活動等々、すべてにおいて、体育器具が館内に置かれたままであるため、見栄えが良くないことはもちろん、安全確保ができておらず常に問題です。行事によっては、スペースの確保に困ることも多くあります。

また、大地震が近い将来起きる可能性があるといわれる中、京都市からは、小学校体育館を避難所とした訓練の実施や、防災マニュアルの作成を奨められています。

本現状において、岩倉北学区自治連合会・自主防災会・学校の間で協議を重ね、体育器具等を収納できる倉庫を外に設置すると共に、身障者が使用するためのバリアフリー化、トイレの増設やシャワー室（避難所としての）等の整備を強く要望いたします。

回 答**(教育委員会)**

岩倉北小学校の体育館につきましては、現在、防災機能強化型の体育館への、リニューアル工事を行っております。また、地元の皆様の要望も踏まえ、体育器具の収納が可能な倉庫やシャワーユニットを配備した更衣室、バリアフリーに対応したトイレやスロープ、多様な用途に活用可能な管理室兼ミーティングルームを整備した管理棟の増築工事も併せて行っており、令和4年2月の完成を予定しております。